

スズキ、軽乗用車「スペーシア」と小型乗用車「ソリオ」が 「ASV++(ダブルプラス)」を獲得 ～「スペーシア」は軽自動車で初の認定～



スペーシア



ASV++



ソリオ

スズキ株式会社は、ステレオカメラ方式の衝突被害軽減ブレーキ「デュアルカメラブレーキサポート」*¹及び「全方位モニター」*²を搭載した軽乗用車「スペーシア」と小型乗用車「ソリオ」が、2016年度JNCAP*³予防安全性能アセスメントにおいて最高ランクの評価である「ASV*⁴++(ダブルプラス)」を獲得したことを発表した。「スペーシア」は軽自動車で初の「ASV++」認定となる。

「スペーシア」は、軽自動車ですべてステレオカメラ方式の衝突被害軽減システム「デュアルカメラブレーキサポート」装着車を設定したモデルである。このたび「デュアルカメラブレーキサポート」装着車が66.7点を獲得し「ASV++」に認定された。

「ソリオ」は、2015年度JNCAP予防安全性能アセスメントにおいて「ASV+」に認定されていた。試験項目が増えた今年度は68.1点を獲得し「ASV++」に認定された。12月1日に「ASV++」に認定された「イグニス」に続き、スズキ登録車で2車種目の獲得となった。

スズキは今後も安全技術の取り組みを強化し、積極的にクルマの安全性を向上させていく。

JNCAP予防安全性能アセスメントは、国土交通省と独立行政法人自動車事故対策機構(NASVA*⁵)が自動車の先進安全技術について評価し、結果を公表する制度である。2016年度の評価対象は、昨年までの「前方車両に対する衝突被害軽減制動制御装置(AEBS*⁶)」、「車線逸脱警報装置(LDWS*⁷)」、「後方視界情報提供装置(バックビューモニター)」の試験に加えて、「歩行者に対する衝突被害軽減制動制御装置(AEBS)」を追加した4項目で71点満点の評価点が与えられる。評価点の合計が12点を超える場合は「ASV+」として認定され、さらに46点を超えると「ASV++」に認定される。

試験結果詳細(NASVAホームページ) http://www.nasva.go.jp/mamoru/active_safety_search/

- ※1 デュアルカメラブレーキサポートは、誤発進抑制機能、車線逸脱警報機能、ふらつき警報機能、先行車発進お知らせ機能、エマージェンシーストップシグナル等とセットでメーカーオプション設定。
- ※2 全方位モニターは、メモリーナビゲーション、TV用ガラスアンテナ、ハンズフリーマイク、外部端子[USB・AUX]とセットでメーカーオプション設定。
- ※3 JNCAP: Japan New Car Assessment Program
- ※4 ASV: Advanced Safety Vehicle
- ※5 NASVA: National Agency for Automotive Safety and Victim's Aid
- ※6 AEBS: Autonomous Emergency Braking System
- ※7 LDWS: Lane Departure Warning System